

グループディスカッションまとめ



グループディスカッションのテーマ

あり方の内容を踏まえて・・・

- ・ 周りの理解を得るために心がけていることは何ですか？
- ・ あり方について、ご意見やご感想等を教えてください。

実証実験の概要を聞いた上で・・・

- ・ 会の周知や運営についてどのような方法で行われると参加してみたいと思いますか？
- ・ 実証実験について、ご意見やご感想等を教えてください。

グループディスカッションのテーマ

あり方の内容を踏まえて・・・

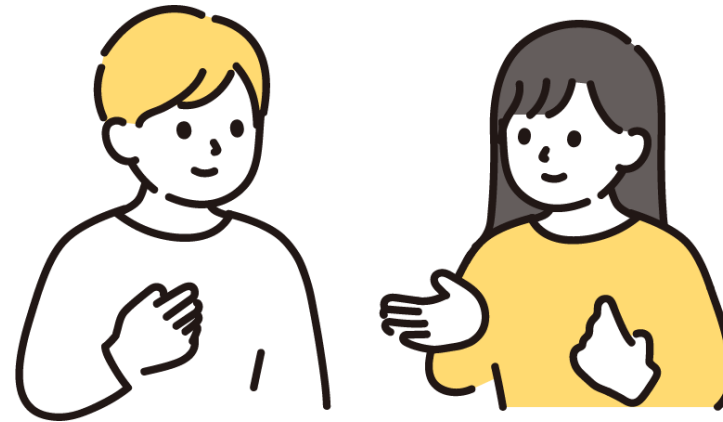
- ・ 周りの理解を得るために心がけていることは何ですか？
- ・ あり方について、ご意見やご感想等を教えてください。

実証実験の概要を聞いた上で・・・

- ・ 会の周知や運営についてどのような方法で行われると参加してみたいと思いますか？
- ・ 実証実験について、ご意見やご感想等を教えてください。

第5回検討会にて得られた意見

聞く側が気を付けていること



• よいまちにしたいという
要望だけでなく、
その為に自分は
何がしたいかできるか

• 理由・根拠を
反対時も示す

• 相手の立場の
理解

• 考えの異なる意見の
背景を想像してみる、
質問してみる

• 第三者(よそ者)
視点での発言

• 相手が言っている
事の理解

• 地域住民の考えを
聞く

• 理解度は夫々、
途中で質問も有効

第5回検討会にて得られた意見

説明側が気を付けること

- 結論を先に言ってから説明する

- 発言の機会を設ける、自分事として要望聞いただけでなく何ができるかを問いかける

- 説明・理由を示す、データも

- ていねいな説明

- 活動の主体・対応の主体を明確に示す

- みんなが知っている、気にしているテーマから話しをはじめる

- 一方的な説明にならない様に



その他（まとめ方）

- 自分の意見に近い人からまとめて、グループ化していく

- 所管課をこえた総合的な対応の方策を明確に

- インプット(情報収集・学習)とアウトプット(情報発信)とを繰り返す

第5回検討会にて得られた意見

検討会の目的

- 論点はなに？
プラットフォームをつくる目的

プラットフォーム組織及び
合意形成について
検討するため



あり方素案全般

- 「サポーターズ」と
「サポータークラブ」
(運営事務局)

- 初動期の支援の
方策を充実、
わかりやすく表記

- 具体的なペルソナ
(サービスを利用する
典型的なユーザー像)
の設定

- P.25「都市再生・都市計画の
再開発、合意形成」と言った方
がわかりやすい(まちづくりの
概念整理)

- しょうがい者や子供
のいる人について
記入が少ない、
その目線がほしい

- キャッチーな文章表現で
(住民側(高校生、高齢
者)、行政側(現場…方内
連携))

次年度以降での具体的な組織体制と併せて検討

第5回検討会にて得られた意見

組織体制

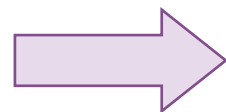
• まちづくり協議会やプラットフォームのメンバーによる？

• 区内エリアマネジメント団体の連携組織

• 神田祭などの組織とのつながりは？
どうしてできてる？

• 方内窓口一本化
(町会調整見据え)

• (公財)まちみらい
千代田の機能拡充



次年度以降での具体的な組織体制と併せて、
まちみらい千代田や
エリアマネジメント団体、
町会等の連携方法について検討



第5回検討会にて得られた意見

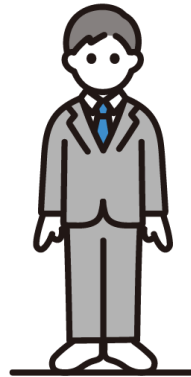
まちづくりプラットフォームの 対象範囲

• 観光地としてヴィジョンをつくるとしたら？
(外からの視線)

• 大学研究の受け皿の
窓口(データの蓄積)

• 区の「まち協」の経緯から
構想型・プロジェクト型→
あり方 プロジェクト系に
見えてしまう！

まちづくりプラットフォームが
対象とする範囲については、
次年度以降での具体的な組織体制と
併せてご意見を踏まえて検討



まちづくりプラットフォームの 支援機能の拡充

• フィードバックの
しくみ入れ込む

• 人材の発掘と
育成支援

• 地域への支援により
得られたノウハウは、
フィードバックして整理して
いくことをあり方に明示
• 人材の発掘については、
次年度以降での具体的な
組織体制と併せて検討

第5回検討会にて得られた意見

“支援1:分かり易い説明”に向けた 地域のニーズ把握

- アンケートと無作為抽出ワークショップの採用

- 大きなビルから声が聞こえないのは何故か？

- 基本となるデータ(解釈を含む)の共有

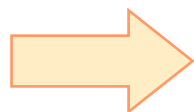
- これから住みたいと思う人の理由、把握

- いま(住民が)足りないと思っているもの

- 昼間人口(企業)の人々が感じていること

- 町内会に加入してもらいコミュニケーションを良くとる、町の事情を理解する

- 丸の内はこの問題をどう考えているのだろう？



次年度以降での具体的な組織体制と併せてご意見を踏まえて検討

第5回検討会にて得られた意見

検討すべきテーマ④ 多様な人々の参画推進

- サイレントマイノリティの
賛意・重みの
見える化の方法



次年度以降での具体的な
組織体制と併せて、
ご意見を踏まえて検討

金銭的な補助

- 予算はどう使えるのか？
情報が必要

あり方素案P.22で記載の通り、
ファシリテーターの支援のための
予算づくりを検討予定

グループディスカッションのテーマ

あり方の内容を踏まえて・・・

- ・ 周りの理解を得るために心がけていることは何ですか？
- ・ あり方について、ご意見やご感想等を教えてください。

実証実験の概要を聞いた上で・・・

- ・ 会の周知や運営についてどのような方法で行われると参加してみたいと思いますか？
- ・ 実証実験について、ご意見やご感想等を教えてください。

第5回検討会にて得られた意見

周知方法

- 紙媒体の配布だけでなく、ウェブサイト・SNS公式アカウント構築

- 知り合いの参加、口コミで参加

- 今年度の実証実験では、個別ヒアリングの対象者への周知の際に知り合いへの周知を依頼
- SNS関係での周知においては、区のSNSで発信を行ったが、今後ウェブサイトやSNSの公式アカウントづくりの活用も検討する

開催方法

- ハイブリットでの開催

- SNSを利用した意見交換会をしてほしい

- 対面・オンライン(同期)のハイブリット実施と、説明内容のオンデマンド化

意見交換会をオンラインでも聴講できるよう、Zoomで配信を実施



第5回検討会にて得られた意見

開催内容・テーマ



•興味をもってもらえる
お題の提示、
例えば未来の神保町を
大いに語ろう！

•古書店のイメージが
大きすぎることを参加者に伝え、
これからどんなイメージが
神保町にふさわしいか話し合う

•議論だけでなく、
小さな実践も
織りまぜながら

•防災についてなど
共通の話題をテーマにした
実証実験をしてはどうか

•駐車場の活用
イベント

•神保町のことを知ったり、学
んだりするイベントと
セットで意見をきいてみては
(まちあるきなど)



ご意見を踏まえ、意見交換会のテーマ設定時に考慮しながら検討

第5回検討会にて得られた意見

開催にあたっての留意点

- 話題をしぼった事前アンケートの実施（意見の収集）

- 目的が明確になっている

- 求められている意見は何なのか



- 企画運営に関われる、町会との調整、方内担当課（町内会等と関連する）との連携

→ 企画の検討にあたり、地元へリレー形式での個別ヒアリングを実施し、意見収集を実施（実施者28名）。意見収集を事前に行った上で、意見交換会の話題を決定。

→ 実証実験では個別ヒアリングの対象となっていた町会長を通じて、町会内への周知を依頼することで連携を実施

第5回検討会にて得られた意見

開催にあたっての留意点

- 反対の意見であったとしても尊重されるような場

誰かが発言しやすいように、
車座形式で
意見交換会を開催し、
その場で発言できなかったことは
アンケートへ自由記述で
記載できるように作成



- 窓口の充実、うけとめワンストップ化

意見交換会に関する
問い合わせ窓口は、
事務局に一本化して設置

- 熟議の際の信頼できる
(知識・中立姿勢)
ファシリテーター確保

当日のファシリテーターは
サポーターの中から、
地域や合意形成
プロセスに精通した
東京都市大学の中島先生に
事務局が依頼

第5回検討会にて得られた意見

データの活用

- 登記データ、人流データ、商業活動データを活用し、神保町を分析

事務局からの
話題提供の一つとして、
人流データを提示。
また、サポーターズによる
神保町の3D模型を
現地に展示。



効果検証

- 意見交換会参加者の
その後の意識変化の
確認

- 参加者の属性の
分析(事後)

- どのような参加者が
いるのか



参加者のアンケートに反映

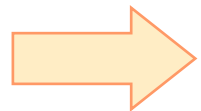
第5回検討会にて得られた意見

目的の明確化

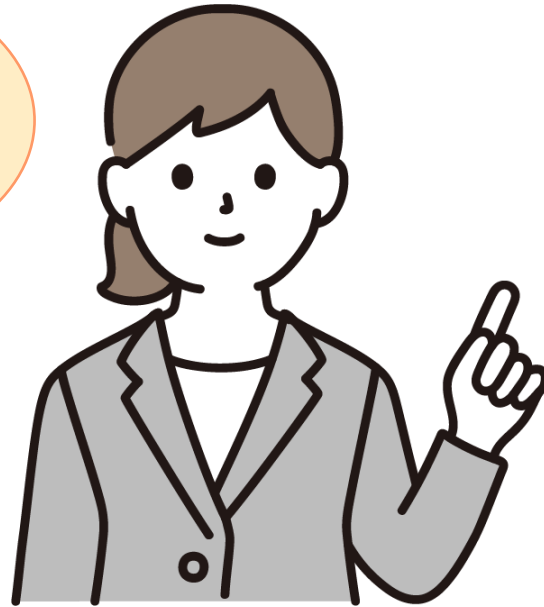
• 意見交換を経て
成果として何を
掲げるかが大切

• 将来の活動の
大義となるもの

• まちの変化⇄課題、意識の
関係性？

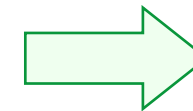


意見交換会の開始時に
趣旨説明の時間を設定



実施体制

• 神保町に存在する大学、
神保町に価値を感じる
研究者と連携



大学関係者にも
個別ヒアリング及び
意見交換会の周知を
実施することで
関係性の構築開始

第5回検討会にて得られた意見

実証実験の進め方のアイデア

• 小さい店舗を
一緒にビルに
入って活性化
する

• 地域性をいかす

• インクルーシブな
まちとしての
意見聴取

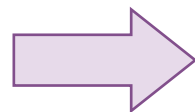
• 無形のイメージ
(価値観)

• 神②データ共有
(アクティビティ)
これまでの活動、
取組み(大学や
商店街等)を整理

• 新旧の店舗を仲良く
続けられれば良い

• 区からのアプローチ、
区民からのアプローチ、
その他からのアプローチ、
アプローチを多様に

• 学校中心の
コミュニティ



ご意見を踏まえ、今後の神保町のイメージ等について
意見交換を実施



第5回検討会にて得られた意見

意見収集

•「長くいる人」「新しく来た人」では
神保町への考え方が異なると思う
ので、意見を分けた方がよい

•神保町に遊びに
来る人から
まちに期待することを
きいてみては

意見交換会の参加者は誰でも
参加できるようにするとともに、
参加者のアンケートにて居住地
(居住年数を含む)を確認する
設問を追加

プラットフォームとの関係性

•全体のあるべき
プラットフォーム(仮説)と
現在の実証との関連性、
何をどう反映するか

今回の検討会の資料にて、
関連性を示すスライドを
追加